

教育の駅 いながわ

兵庫県川辺郡猪名川町教育委員会 発行

〒666-0292 猪名川町上野字北畑11-1 電話：766-6000 FAX：766-8904 Eメール：kyoikushinko@town.inagawa.lg.jp

猪名川町では、近年、人口が減少傾向に転じ、全国的な少子化もあり児童生徒園児数が減少してきています。また、平成27年1月には、文部科学省から「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き～少子化に対応した活力のある学校づくりに向けて～」が示されました。町教育委員会では、今後の学校園のあり方について検討するため、平成28年6月に猪

名川町立学校園あり方検討委員会（以後、「検討委員会」とします。）を設置して、諮問をし、平成29年11月、検討委員会より町教育委員会へ答申が提出されました。答申を受け、町教育委員会では協議を重ね、パブリックコメントを実施し、「猪名川町立学校園の適正規模・適正配置等教育環境のあり方に関する基本方針」を策定しました。

猪名川町立学校園の適正規模・適正配置等 教育環境のあり方に関する基本方針

園児児童生徒数の推移

猪名川町は、昭和40年代から京阪神間のベッドタウンとして住宅地開発が進み、昭和30年の町村合併時約7,000人であった人口は急激に増加、ピーク時には32,659人となりました。子ども数も増え続け、平成7年度に小学校児童数2,643人、平成11年度に中学校生徒数1,365人、平成18年度に幼稚園児数353人と、それぞれのピークを迎えました。

しかし、社会経済情勢の低迷により住宅販売は鈍化し、大規模住宅地開発も相次いで中止となり、さらに、全国的な少子化の進展もあつて、猪名川町の子どもの数も減少傾向にあります。平成25年度には、小学校2校を1校に統合し、現在の6小学校、3中学校、4幼稚園に至っています。

今後の児童生徒推計では、平成35年度には小学校1,391人、中学校903人と推測され、平成29年度との比較で、小学校が約32%の減、中学校が約15%の減となる見込みです。現状のまま推移すれば、将来、減少は更に大きくなる傾向にあると見込まれます。



図 園児児童生徒数の推移・予測 (昭和61年～平成35年)

学校規模の現状と予測

① 小学校

小規模な小学校では、平成30年度から一部の学級で複式学級（※1）となります。また、大規模な小学校において、6年後には児童数の半減が予測されています。

② 中学校

3学校の規模の状況が大きく異なっており、小規模な中学校では、すでに1学年1学級となつていきます。大規模な中学校においては、この2～3年で生徒数のピークを迎えたのち、減少傾向に入ることが予測されています。

③ 幼稚園

小規模な幼稚園では、今後も園児数が少ない状況が続くことが予測されています。つづきが丘幼稚園は、猪名川幼稚園の分園として開園されましたが、現在園区の幼児数の減少傾向が著しいことから、平成33年3月、分園措置を終了する予定としています。

町内の各学校園では、現在も規模のメリットを生かしつつ、デメリットを補うよう最大限の努力をして教育活動を行っています。今後、さらなる幼児・児童生徒数の減少が見込まれる中、学校園の活性化を図るとともに教育効果をより高めるために、より良い教育環境の構築に向けて様々なことを検討し、以下のとおりの基本的な考え方を示し、それに基づく基本方針を策定しました。

【 基本的な考え方 】

●適正化の視点

ア 教育環境の充実

- ・多様な価値観や考え方をもった子ども同士が触れ合うことができる環境
- ・学校行事や部活動等で多種多様な選択肢のある環境
- ・通学のときに子どもや保護者の負担や安全に十分配慮された環境

イ 指導体制の充実

- ◎小学校 学年に複数の教員を配置できる体制
- ◎中学校 国語、社会、数学、理科、英語に複数教員を、音楽、美術、保健体育、技術・家庭にそれぞれ免許の所有教員を配置できる体制

●適正な学校規模

クラス替えができたり、学習活動の特質に応じて学級を越えた弾力的な集団を編成したり、同学年に複数教員を配置できたりするために以下を基本とする。

- ◎小学校 少人数指導などきめ細かな指導による効果を重視し、1学年1学級以上を許容範囲とする
- ◎中学校 免許外教科担任（※2）をできるだけ解消するために、1学年2学級以上を基本とする

●通学距離・通学時間

- ①通学距離 国の基準「義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律施行令第4条第1項2号」の規定と同様、以下を基本とする。
 - ◎小学校 おおむね4キロメートル以内
 - ◎中学校 おおむね6キロメートル以内
- ②通学時間 交通手段に応じて、以下を基本とする。
 - ◎徒歩通学 30分から1時間以内
 - ◎バス通学 乗車時間1時間以内

【 基本方針 】

小学校

- ①現行の成果・課題を評価・検証し、3～5年を目途に必要なに応じて基本方針を改定する
- ②小規模特別認定校制（※3）の導入の可否について、平成30年9月までに決定
- ③就学前教育から中学校までの一貫教育（※4）をさらに強化
- ④平成30年度から3年以内に3校、5年以内に全校においてコミュニティ・スクール（※5）を導入

中学校

- ①現行の成果・課題を評価・検証し、毎年度必要に応じて基本方針を改定する
- ②学校選択制（※3）の導入の可否について、平成30年9月までに決定
- ③町立中学校と県立高等学校との中高連携教育について、平成30年度から協議を進める
- ④平成30年度から3年以内に1校、5年以内に全校においてコミュニティ・スクール（※5）を導入

※幼稚園に係る町としての基本方針は、町長部局との協議を経て明示することとなりますので、今回は基本方針を示していません。

あり方検討委員会への諮問から基本方針の策定までの流れ

猪名川町立学校園あり方検討委員会
町教育委員会から諮問

地域意見交換会 2回

(平成28年8月・平成29年3月)

検討委員会 6回

住民アンケート (平成28年12月)

広聴会 (平成29年10月3日)

町教育委員会へ答申書の提出

基本方針(案)作成

パブリックコメント

(平成30年1月17日～2月16日)

基本方針 策定

平成29年度第12回教育委員会定例会

(平成30年3月20日) 第26号議案



写真上：検討委員会の様子
写真下：広聴会の様子

パブリックコメントとは？

公的機関が重要な政策等を定めようとするときに、原案を公表し、意見を募集する手続。広く意見を聴取し、その結果を反映します。

猪名川町立学校園あり方検討委員会とは？

平成28年6月設立。学識経験者、PTA連合会、各まちづくり協議会の代表、各学校園PTAの代表、町職員により構成。6回の委員会で協議し、1回の広聴会を実施しました。

基本方針の点検・評価の方法について

学識経験者を評価・検証委員として委嘱し、教育長及び教育委員とともに、以下の各項目等を通じて各学校の状況を客観的に評価・検証します。

- ・学校や地域訪問
- ・校長・教職員、PTA、地域住民等へヒアリング
- ・関係資料の閲覧

基本方針の全文は町HPに掲載しています。



◆用語説明◆

※1 複式学級

2学年合わせて一定の人数以下の場合に、その2学年を一つの学級として編成することを「複式学級」といいます。

※2 免許外教科担任

定数等の様々な理由により、教科の免許状を所有する教員を教科担任として採用できない場合に、その他の教科の免許状を所有する教員が県教育委員会の許可により担任することを「免許外教科担任」といいます。

※3 学校選択制

市町村教育委員会は地域の実態に応じて通学区域を定め、それに基づき、就学予定者が就学すべき小学校、中学校を指定しています。

就学校を指定する場合に、あらかじめ保護者の意見を聴取し、その意見を踏まえて、教育委員会が就学校を指定する制度を「学校選択制」といいます。

学校選択制のうち、「小規模特別認定校制」は従来の通学区域は残したままで、特定の学校について、通学区域に関係なく、当該市町村内のどこからでも就学を認める制度で

す。これにより、小規模校の教育活動に特色を持たせ、特別認定校とし、町内全域から通学を希望する児童・生徒を受け入れることができます。

※4 小中一貫教育

小中学校の教員が互いに情報交換や交流を通じて系統性・連続性に配慮した教育活動に取り組み、小学校から中学校への円滑な接続を目指す小中連携教育のうち、小中学校の教員がお互いに目指す子ども像を共有し、義務教育9年間の全体を通じた教育課程を編成して系統的な教育を目指す教育のことを「小中一貫教育」といいます。

※5 コミュニティ・スクール

学校と保護者や地域住民がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子ども達の豊かな成長を支え、特色のある学校づくりを進める仕組みのことを「コミュニティ・スクール」といいます(学校運営協議会制度ともいいます)。学校運営等について参画することで、地域の声を積極的に生かしていくことができます。



[大島小] 1月17日・防災の大切さを学びました

阪神淡路大震災や東日本大震災を忘れず、防災の大切さを学ぶために安全教育を行いました。避難訓練の後、校長先生の話、黙祷、そして全校児童で「しあわせはこべるように」を合唱しました。また、炊き出しを全校児童で行い、みんなで一緒に豚汁をいただきました。



**[松尾台小] バララット高校生との交流
～松小作品展のご紹介～**

バララットから高校生が交流に来てくれました。4年生と一緒に給食や書道など、松尾台小学校での時間を楽しんでいただきました。作品展も熱心に観てくれました。



[白金小] 先人の知恵に学ぶ～80年前にタイムスリップ～

3年生は、地域の老人会「白金クラナ倶楽部」をお招きして、昔のくらしについて教えていただきました。七輪を使った調理、洗濯板を使っての洗濯。今も便利な風呂敷の包み方、貴重な体験に子どもたちは目を輝かせていました。



[つつじが丘小] 防災意識を高める、つなぐ集合活動

1月17日オープン参観において、全校で阪神淡路大震災追悼集会を行いました。まだ生まれていない時の震災の様子について真剣に学び、被害に遭われた方々へ黙祷を捧げました。



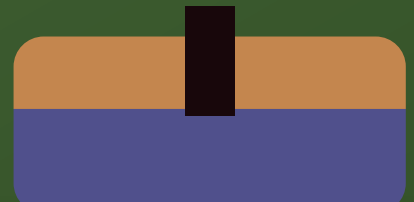
[猪名川小] SWING-BYによる「スマホの授業」

3学期のオープン参観で高学年児童を対象に、青少年健全育成推進会議SWING-BYの高校生を講師に招き、「スマホの授業」を行いました。参観された保護者の方に「家でももう一度、スマホやタブレットの使い方を考えてみます」というご意見をいただきました。



[楊津小] 今年もよい年になりますように!

空高く舞い上がる書き初めをみんなで見上げました。とんどが燃える中、もちつき大会を実施。美味しくいただきました。準備、お手伝いしていただいた地域・保護者の皆さん、ありがとうございました。





【猪名川幼】 うんとこしょ! どっこいしょ!

みんなでお世話をしてきた大根が収穫の時期を迎えました。なかなか出てこない大根を友達と力を合わせて一杯抜きました。きなこ砂糖を絡めて美味しい「大根スイーツ」にして頂きました。



【中谷中】 地域と共に“マラソン大会”開催!

12月2日にマラソン大会を実施しました。PTAやおやじの会、OBなど多くのボランティアの方に見守られながら、男子8km・女子6kmという距離を走りきることができました。



【松尾台幼】 かげふみあそび 冬でも元氣いっぱい外遊び

日差しが強い冬の朝、園庭にははっきりと現れた自分たちの影。「先生の影、まてまて〜!」逃げる先生の影を追いかける子ども達の影ふみ遊びが始まりました。「Aちゃんの影、見つけた♡」



【六瀬中】 認知症サポーター養成講座を実施

2年生が「猪名川町キャラバンメイト」の皆さんから認知症についての正しい知識や、サポーターの方に校内を徘徊している認知症の役をしてもらい、実際に徘徊している認知症の方への声掛けの仕方を学びました。



【六瀬幼】 育てて作って食べて元氣なむつっこ!

1年間おとして、玉ねぎやじゃがいも、トマト等いろいろな野菜を地域の方等のお力をかりて育てています。収穫した食材は子ども達のかわいい手で調理をし、シチューやお茶、ラザニア等に変身! 食べるとみんなおいしい顔でいっぱいです!



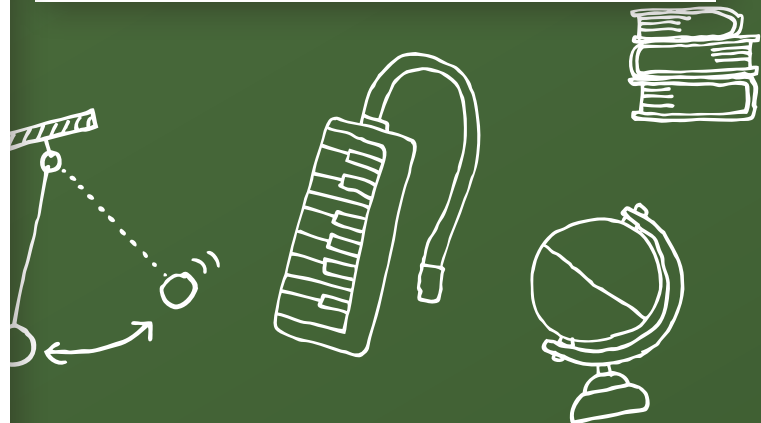
【猪名川中】 上手に滑れるようになりました!!

1月23日~25日、1年生が兵庫県八千高原でスキー教室を行いました。一面の銀世界の中で、インストラクターの方から、楽しくスキーのレッスンを受けました。



【つつじが丘幼】 こま回しに挑戦!

差組の橋本さんにお越し頂き、こま回し教室をしました。最初は上手く回せなかった子ども達も、紐の巻き方等を教えて頂き、こま回し名人になりました。最後に、橋本さんの凄いこまの技を見て、大興奮の子ども達でした。



かぎりなくやさしい花々

木下 きのした 瑛典 えいすけ さん (猪名川小学校 四年生の時の作品)

今年、リオでオリンピックとパリオリンピックがありました。ぼくはテレビでパラリンピックを見て、しょう害のある人もがんばってすごいのと思いました。

国語の勉強で点字を学んだり、目の不自由な方のお話をきくことがあったりして、今年、しょう害を持った方の事を考える機会がたくさんありました。そして、道徳の授業で、「かぎりなくやさしい花々」の本を読み学習しました。花の絵を見た時、「じょうずだなあ。」と感動しました。

その後、先生からこの本の作者星野富弘さんのことを聞いた時、信じられませんでした。星野さんは、中学の体育の先生でしたが、大げがをして体が動かなくなっていました。□で絵筆をくわえて絵をかき続けているそうです。ぼくも、□にマジックペンをくわえて、字を書いてみましたが、思ったよりむずかしくてつかれました。

星野さんは、どうしてこんなに大変

な事をするのでしょうか。体が動かさなくなつた星野さんは、つらくて死にたくなつたそうですが、死ぬ事もできなかつたのです。その時、星野さんは、絵をかく楽しさを見つけたのだと思います。そして、生きるあかしにしたのだと思います。

この本を読んで、学ぶ事がたくさんありました。人々を笑顔にする事や、あきらめない強い気持ち、人々に希望をあたえる事のすばらしさです。よく考えると、しょう害があつても、なくても同じ事を目ざしているように思います。自分のできる事を見つけてちやう戦し、楽しく生きていく事ができたらすばらしい事だと思います。ぼくも、人々に希望をあたえられる人になりたいと思います。



●教育長の再任

第389回町議会定例会で、教育長に中西正治氏が再任されました。任期は平成33年3月31日までの3年間です。

教育長再任のご挨拶

私たちは、これまで経験したことのない激しく変化する時代をすでに生きています。未来を担う子どもたちをはじめ住民の皆様が、どのような社会にあつても、世界のどこにいても、それぞれの夢を描き、その実現に向けて挑戦し続けられるよう、私自身、三年前の初心、時々の初心、そしてこのたびの初心を忘れず全力で本町の教育行政を進めてまいります。皆様のご理解とより一層のご支援をよろしくお願い申し上げます。



平成30年度 町立小・中学校、幼稚園 入学(園)式・始業(園)式日程

| | 入学(園)式 | 始業(園)式 |
|-----|-----------------|----------|
| 小学校 | 4月10日(火) 10:00~ | 4月9日(月) |
| 中学校 | 4月11日(水) 10:00~ | 4月9日(月) |
| 幼稚園 | 4月12日(木) 10:00~ | 4月11日(水) |



イナホールメイト (友の会) 募集

会員割引やチケット優先販売があるイナホールメイトを募集します。お得なイナホールメイトにぜひご加入ください。

年会費 1,500円 (平成29年度に引き続いて入会の方は1,000円)

会員期限 平成31年3月31日

公演内容

| 日程 | 公演名 | 備考 |
|-----------|--------------------------|--|
| 6月9日(土) | ほたるのタベコンサート | 無料 ふるさと館芝生広場 |
| 6月～9月 | テレビ出演多数の大人気女性タレントのトークショー | 数々のテレビ番組に出演し、女優としても幅広く活躍されるタレントのトークショー。詳細は後日発表します。 |
| 8月4日(土) | ミュージカル 「アルプスの少女ハイジ」 | 元モーニング娘小川真琴(おがわ まこと)出演 |
| 10月7日(日) | いながわ音楽フェスタ | 人気のワンコイン・コンサート |
| 11月24日(土) | J-POPコンサート | 8月頃にアーティスト名をお知らせします |
| 3月10日(日) | よしもとお笑いバラエティショー&吉本新喜劇 | すこやかカード提示で割引あり |

※公演の日程・名称等は変更になる場合があります。イベントの詳細は、時期・内容が確定次第お知らせいたします。

特典 入場料金の割引……会員1名につき4枚まで、メイト価格で販売

座席指定の優先取得……座席指定がある公演について、一般販売開始2週間前から電話で4枚まで購入予約可

公演案内送付……各種事業案内「イナホールガイド」を郵送

申込・問合せ 文化体育館 (☎766-7400)



「アルプスの少女ハイジ」の一場面

猪名川町教育大綱を策定

猪名川町では、平成27年4月に改定された「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、猪名川町及び猪名川町教育委員会が今まで以上に互いに連携して教育行政を推進するために、平成29年12月5日、総合教育会議において協議し、町長が「猪名川町教育大綱」を策定しました。

基本理念

あす ^{えが} 未来を描き あす ^{ひら} 未来を拓く猪名川の教育

教育方針Ⅰ

ふるさと猪名川の自然、歴史、文化に誇りと愛着を持ち、地域や国、そして世界の平和と発展に貢献する力をはぐくむ教育を推進します。

教育方針Ⅱ

生涯にわたって個性や資質能力を磨き、高い志を持って自分の夢の実現に向かって努力し挑戦し続ける力をはぐくむ教育を推進します。

教育方針Ⅲ

思いやりと寛容の心、人間愛を持って多様な考えの人たちと共感・共生しあいながら、自分の未来を切り拓く力をはぐくむ教育を推進します。

図書館 だより



【幼稚園向け】

『ねこのたけはいびん』

奥野涼子／作・絵（講談社）

にゃんた一家が、友だちのねこきちさんにプレゼントを送ろうと準備をしています。ねこきちさんの家まで運んでくれるのは、ねこの宅配。荷物はどのようにして、遠くのねこきちさんのところまで運ばれるのでしょうか？営業所から集配所、そして夜の道を走るトラック。各家庭に運ばれる宅配便のしくみがわかりやすく説明されており、小さな子どもから大人まで一緒に楽しめる絵本です。



昆虫や動物たちは自然の中で生き抜くために、さまざまな家を作ります。巣の中にエサにするためのキノコを栽培する畑を持つハキリアリ、人間の家の屋根を壊してしまうほど頑丈で重い巣を作りあげるコウノトリ、毎日違う場所を暮らすため、高い木の上にあつという間にベッドを作ることが出来るチンドパンジーなどが紹介されています。他にシリーズで『動物たちは、お医者さん』『動物たちは、冒険家！』もあります。



驚きの生態とワザを楽しめるイラストで紹介しています。他にシリーズで『動物たちは、お医者さん』『動物たちは、冒険家！』もあります。

『したじきくんとなかまたち』

二宮由紀子／作 山村浩二／絵（アリス館）

あしたは入学式。文房具たちはランドセルに入れられ小学校に行くのを、ワクワクしながら待っています。ところが、したじきくんだけは元気がありません。自分に自信のないしたじきくんは、学校へ行くのがこわいと言っています。不安でいっぱいのはしたじきくん

【小学校中学年向け】

『動物たちは、建築家！』

『どんなお家に住んでるの？』

ダニエル・ナサル／作

フリオ・アントニオ・プラスコ／絵

古草秀子／訳
（河出書房新社）

昆虫や動物たちは自然の中で生き抜くために、さまざまな家を作ります。巣の中にエサにするためのキノコを栽培する畑を持つハキリアリ、人間の家の屋根を壊してしまうほど頑丈で重い巣を作りあげるコウノトリ、毎日違う場所を暮らすため、高い木の上にあつという間にベッドを作ることが出来るチンドパンジーなどが紹介されています。他にシリーズで『動物たちは、お医者さん』『動物たちは、冒険家！』もあります。



ちにおすすめの元気が出る一冊です。

【小学校高学年向け】

『青（ハル）がやってきた』

まはら三桃／作 田中寛崇／絵（偕成社）

「オレの名前はスズキハルなのであ



る。青空の春の日に生まれたのだ。」と自己紹介をしたと思ったら、「よろしくどーん！」と両手から青いテープを出す破天荒な転校生の青（ハル）。お父さんがマジシャンで、サーカス団とともに転校を繰り返す青はマジックができるだけでなく、みんなの心を開かせる魔法のような不思議な力もあるみたい…。鹿児島、福岡、山口、大阪、千葉を舞台に、それぞれの地で出会うクラスメイトと青の交流を描いた連作短編集。

【中学生向け】

『二〇五度』

佐藤まどか／作（あすなる書房）

中学三年生の真の将来の夢は、イスのデザイナーになること。厳格な父はそのことを快く思っていない。祖父との同居のため都内の中高一貫校に編入した真は、変わり者と言われながらも周りにまどわされない同級生、梨々と運命的な出会いをする。梨々とともに「全国学生チェアデザインコンペ」に出場することを決心する真、その勝負の行方は…。自身もプロダクトデザイナーとして活躍する著者ならではの作品で、「デザイン」を職業にする楽しさ、そして厳しさもリアルに描かれています。



これらの本はすべて図書館にあります。お問い合わせは図書館（☎766-3238）へ。

『全国学校給食週間 1月24日~30日』

日本の学校給食は明治22年、山形県鶴岡市で昼食を持参できない子どもたちのために、「おにぎりや焼き魚、漬け物」を用意したのが始まりです。その後全国に広がっていきましたが、戦争の影響で中断されました。

戦後は栄養が不足している子どもたちのために、米国からの救援物資で学校給食は再開しました。昭和22年12月24日に東京都内の小学校で給食用物資の贈呈式が行われ、それから、この日を学校給食感謝の日と決めました。昭和25年から教育効果を促進する観点から、冬休みと重ならない1月24日から30日までの一週間を「全国学校給食週間」となりました。

今では、学校給食への理解や関心を高めるため、全国各地で様々な行事が行われています。

猪名川町では今年度、全国各地の「郷土料理や特産品」をテーマにした給食を子どもたちに届けました。



1月25日の給食

| | |
|----------|---|
| 1月24日（水） | 北海道・東北地方 ご飯・牛乳・きりたんぼ・鮭のちゃんちゃん焼き・りんごゼリー |
| 1月25日（木） | 兵庫県 ご飯・牛乳・ぼたん汁・はたはたのごまあげ・たこの酢の物 |
| 1月26日（金） | 沖縄県 黒パン・牛乳・もずく汁・アメリカンドック・フーチャンプル |
| 1月29日（月） | 四国地方 ご飯・いよかんジュース・しっぽくうどん・揚げかつおのごま味噌がらめ・白菜の柚子和え |
| 1月30日（火） | 和歌山県 ご飯・牛乳・高野豆腐の卵とじ・くじらの竜田揚げ・大根の梅おかかかえ・みかん |

この広報誌は12,200部作成し一部あたりの単価は16.9円です。



再生紙を使用し環境にやさしい植物油インキで印刷しています。